

ZEB Ready

# 中央自動車工業株式会社 東京支社



Concept.1

### やさしい木目が映える外観デザイン

木目柄のパネルが建物全体を包み、現代的でありながら親しみやすさのある印象に。植栽との自然な調和が、訪れる人をやわらかく迎えます。



Concept.2 環境への思いをかたちに

事業主の持続可能性を追求する取り組みを反映し、ZEB Readyを取得。建物全体で、環境にやさしい未来を見据えています。

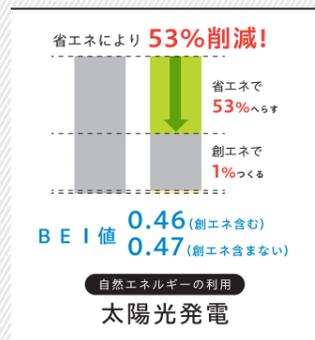


Data

完成年月 2025年 3月

所在地	東京都板橋区高島平1-2-15	新築・改修	新築
建築主	中央自動車工業株式会社	用途	事務所
建築面積	1,072.71㎡	延床面積	3,798.2㎡
階数	地上5階 / 地下なし	構造種別	鉄骨造
設計者	株式会社 藤木工務店		
施工者	株式会社 藤木工務店 東京支店		

Point



環境負荷を低減する省エネ技術

温熱環境に配慮した平面・立面・断面計画



熱負荷の高い南面にコアを集約し、南面の開口部を極力減らした。日射が確保される南側4階・5階外壁面に太陽光発電一体型外壁面パネルシステムを採用。環境への取り組みが対外的に視認されるよう、ファサードを一体的にデザインした。

3階・4階の執務室は、メインの開口を北向きに確保することで、北面のやわらかい天空光を室内に取り込む計画とした。また執務室が屋上緑化されたルーフバルコニーに面しており、外部が感じられる開放的な執務空間とした。

ZEBの実現に寄与した技術・ポイント

PASSIVE  
パッシブ  
技術

ACTIVE  
アクティブ  
技術

温熱環境計画に配慮した平面計画

換気は全熱交換システムを採用。執務室内の空調された空気が廊下を経由して、コア側の水回りから排気される空気の流れをつくることで、通過するだけの廊下はエアコンを無しとしても、快適性を確保しつつ省エネとなるよう計画した。



利用状況に応じた省エネシステムの採用

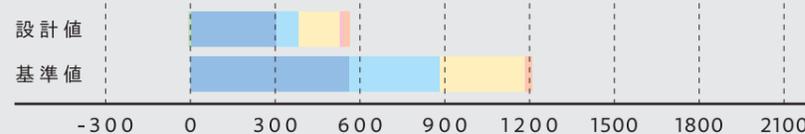
日中は営業により外出者が多く在館人数が減るため、執務室内は人感センサーにより空調機と照明を制御する省エネ化に配慮した設備計画とした。



一次エネルギー 計算結果

	一次エネルギー消費量 (MJ/㎡年)						
	空調	換気	照明	給湯	昇降機	創エネ	合計
設計値	303	78	148	12	21	-7	555
基準値	562	320	298	8	21	—	1,209
BEI	0.54	0.25	0.5	1.54	1	—	0.46

※一次エネルギー消費量は四捨五入による整数表記とし、BEIは小数点3位以下を切り上げ表記とする。



BEI 創エネを考慮しない **0.47**  
BEI 創エネを考慮する **0.46**

設計者の声

ZEB化にて配慮した点

基本設計段階から省エネルギー計算を行い、ZEB Readyの基準を満たしていることを確認した上で実施設計に着手。設計完了時にも再度の検証を行い、基準をクリアしていることを確認しました。